



2020年6月30日

各位

会社名 株式会社ダイセキ  
 代表者の役職・氏名 代表取締役社長 柱 秀貴  
 (コード番号9793 東証・名証第一部)  
 問い合わせ先 執行役員企画管理本部長 片瀬 秀樹  
 (電話番号 052-611-6322)

### 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年6月30日開催の取締役会において、下記のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、2020年4月3日に公表いたしました2021年2月期(2020年3月1日から2021年2月28日まで)の第2四半期累計期間及び通期の業績予想を修正することといたしましたので、お知らせいたします。

#### 1. 業績予想数値の修正

##### ① 2021年2月期第2四半期累計連結業績予想数値の修正(2020年3月1日～2020年8月31日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり連結 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 27,990	百万円 5,530	百万円 5,600	百万円 3,400	円 銭 79.47
今回修正予想(B)	25,450	4,470	4,590	2,770	64.75
増減額(B-A)	△2,540	△1,060	△1,010	△630	
増減率(%)	△9.0%	△19.1%	△18.0%	△18.5%	
(参考)前期中間実績 (2020年2月期中間)	26,892	5,471	5,554	3,564	83.35

##### ② 2021年2月期通期連結業績予想数値の修正(2020年3月1日～2021年2月28日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり連結 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 56,500	百万円 11,200	百万円 11,300	百万円 7,250	円 銭 169.47
今回修正予想(B)	49,000	8,490	8,640	5,520	129.03
増減額(B-A)	△7,500	△2,710	△2,660	△1,730	
増減率(%)	△13.2%	△24.1%	△23.5%	△23.8%	
(参考)前期実績 (2020年2月期)	54,088	10,865	11,025	7,044	164.68



③ 2021年2月期第2四半期累計個別業績予想数値の修正 (2020年3月1日～2020年8月31日)

	売 上 高	経 常 利 益	四 半 期 純 利 益	1 株 当 た り 四 半 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	百万円 17,530	百万円 4,700	百万円 2,950	円 銭 68.96
今回修正予想 (B)	15,470	3,920	2,500	58.44
増 減 額 (B - A)	△2,060	△780	△450	
増 減 率 ( % )	△11.7%	△16.5%	△15.2%	
(参考) 前期中間実績 (2020年2月期中間)	17,020	4,725	3,266	76.38

④ 2021年2月期通期個別業績予想数値の修正 (2020年3月1日～2021年2月28日)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 た り 当 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	百万円 35,000	百万円 9,170	百万円 6,110	円 銭 142.82
今回修正予想 (B)	30,000	7,280	4,860	113.60
増 減 額 (B - A)	△5,000	△1,890	△1,250	
増 減 率 ( % )	△14.2%	△20.6%	△20.4%	
(参考) 前期実績 (2020年2月期)	33,545	9,063	6,248	146.09

## 2. 修正の理由

当社は、2020年4月3日に2021年2月期の業績予想を公表いたしました。業績予想の前提条件として、新型コロナウイルス感染症の拡大については2020年4月から徐々に抑え込みが成功し、2020年3月の国内生産活動の状況が続くことと想定し、また、前提相場を1ドル109円、WT I原油30ドル/バレル、LME鉛1,750ドル/トンとしておりました。しかし、新型コロナウイルスは世界的に感染拡大し、日本国内でも4月に全国に対し緊急事態宣言が発出される事態となりました。この影響を受け、国内工業生産は急速に減少し、かつ建設工事等は休業や延期、見直し等がみられるなど、我が国経済は急速に悪化いたしました。

以上の背景により、業績予想の前提条件として、当社の主要事業である産業廃棄物の中間処理業の受託量に影響を与える鉱工業生産指数が、第2四半期に80.0近くまで下落した後、緩やかな回復に留まると想定し、また、前提相場を1ドル107円、LME鉛1,600ドル/トンに変更(国内販売価格の下落方向)することとし、業績予想を下方修正いたしました。

なお、今回業績の下方修正をいたしました。配当予想の修正はありません。

以 上